



# 観光施設メディアラボ

公益社団法人国際観光施設協会編



ホテル都市分科会  
阿部興業株式会社  
商品部 次長

横山 飛雄馬

## はじめに

私共、阿部興業株式会社は1945年に群馬県高崎市で木製建具問屋として設立。

以降、建具問屋としての姿を維持しつつ、時代の変化に合わせて、枠付きユニットドアの開発、木製防火ドア・防音ドア等、機能ドアの開発を手掛け、取扱品目を徐々に拡大してまいりました。

伴い、販売先も建具店様から、工務店、建設会社、ハウスメーカー、ゼネコン等へ販路を拡大し、建具・ドアの販売のみならず、建具工事を請け負うケースも増加し、問屋→メーカーへと発展を遂げてまいりました。

## 能登ヒバとの出会い

2025年2月、国際ホテル・レスト

ラン・ショー（以下、ホテルショー）における国際観光施設協会ブースにて、（公社）石川県木材産業振興協会様、能登森林組合様の展示ブースに立ち寄り、能登ヒバ材そのものの説明およびさまざまな展示品（楽器・風呂桶・タンブラー・芳香剤・他）の紹介をいただき、能登ヒバの存在を初めて知ることになりました。

私自身、阿部興業に入社後、営業職として20年、現職（商品開発・企画）にて12年目を迎えますが、ヒバ材というとミヒバか青森ヒバの2種類しか存在を知らず、興味深く説明を聞かせていただきました。

## 奥能登の林業・木材産業・漆器産業 視察&交流会参加

ホテルショー終了後、能登復興支援の一助となれるよう社内検討の上、能登ヒバサポーターへエントリーさせていただきました。その後、7月に開催された奥能登の視察&交流会へ参加。目的として、ホテルショー時に能登ヒバの苗木をもって説明をうけた「捻れながら上へ延びていく木」という点で、建具材としては不向きなのでは。

また、希少価値の高い材料とのことから、流通量の確保が難しいのでは、との疑問があり、調査の意味合いも兼ねて参加させていただきました。

当日は林業遺産モデル林へ足を踏み

入れ、製材所、木工所、漆器産業を見学。

途中、内外装に能登ヒバをふんだんに使用した建物「ハウスあすなろ」を訪れた際、柱、床、腰壁、浴槽、もちろん建具まで能登ヒバを使用しており、柾目の積んだ綺麗な木目は高級材として名高い青森ヒバとそん色がなく、製材過程も拝見できたおかげで、建具材としての使用に関する疑問は解消されました。

## 建具メーカーとして、能登ヒバの可能性を模索

視察&見学会終了後、「能登ヒバを活かした能登の創造的復興：リーディング・プロジェクト」への参加要請を提案①…カタログ抜粋

■ 杉タイプ



■ 檜タイプ



■ 杉タイプ用枠



■ 檜タイプ用枠



# 能登を伝える⑧ 建具専門メーカーによる 「能登ヒバ製 建具・ドア」の可能性

ホテル都市分科会 阿部興業(株) 商品部 次長 横山 飛雄馬

受け、建具メーカーとして何ができるかを日々考えることに。

建具材というと、1本の丸太から、刺身でいうところの“大トロ”部分を切り出すイメージで、その他の部位を建築材として使用することが一般的です。

能登ヒバの希少性を前面に押し出し、高級材としてブランド化を図っていくべきか。

反対に、流通量の少なさを少しでも補うため、本来は建具材としては使用しない部位にまで着目し、それらを活かす方法はないか、の検討を重ね、2

つの提案をさせていただくことに。

## 今後の展開

提案①はパンフレット、ミニチュアを製作し、営業展開を考えております。端材の利用先として、「森のかおりシリーズ」が、受け皿となりえることができるとの思いです。

提案②は9月より弊社ショールーム（東京都新宿）への常設展示を開始。2026年2月のホテルスショーへの出展も決定し、設計事務所様への川上営業にも着手しております。

建具専門メーカーとして、能登ヒバのブランド化の一助を担い、能登ヒバの認知度アップ、能登地域の木材産業へ少しでも貢献できればと考えております。

### 提案①

無垢集成材ドア「森のかおり（国産杉・ヒノキ）」に能登ヒバを投入  
→建具材＝長手方向にジョイントのない、幅ハギの積層材を使用  
→ドア枠材＝長手方向へのジョイントありのブロック集成材を使用  
→木目・色味＝赤みだけではなく、白太湿じりの材料も使用可

### 提案②

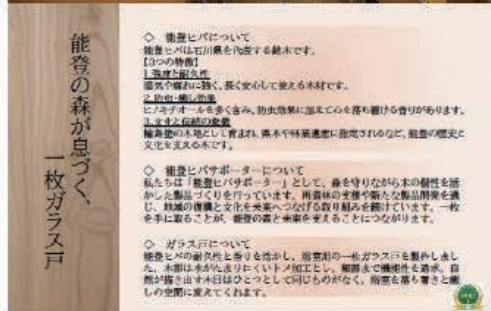
オーダー建具へ能登ヒバ採用  
→当社が得意とするホテル・旅館の建具工事への啓蒙活動推進  
→意匠決定権をお持ちの設計事務所様、デザイナー様へ能登ヒバの魅力を発信  
→新規建築計画案件へ、能登ヒバの材料指定をいただくべく営業展開

提案②…パンフレット&施工例

RBE

## 【オーダー建具への採用】

◆弊社が得意とするホテル・旅館の建具工事・・・意匠決定権をお持ちの設計事務所様、デザイナー様への働きかけにより、材料指定（メーカー指定）を頂くべく営業展開を実施



◆能登ヒバのブランド化に貢献していく考えです

